



ただ、謝罪だけが欲しかった。

第74回

ベネチア国際映画祭
最優秀男優賞受賞

第90回

アカデミー賞®
外国語映画賞ノミネート

判決、 ふたつの希望

Directed by Olivier Assayas
© 2017 TESSALIT PRODUCTIONS - ROUGE INTERNATIONAL - AZEKEL FILMS - SCOPE PICTURES - OOURI FILMS - PHOTODU
監製・脚本・ソート・ドクイリ 脚本・ジュリエット・カーム 出演・アデル・カラム カメル・エル・ハシド 2017年、レバノン、フランス、アラビア語、113分、シネマスコープ カラー、5.1ch、英語、The Insult - 日本語字幕・台湾字幕 字幕監修：佐野光子
配給 ロングアイド 後援 在日フランス大使館/アンスタシエ・フランス/日本 © 2017 TESSALIT PRODUCTIONS - ROUGE INTERNATIONAL - AZEKEL FILMS - SCOPE PICTURES - OOURI FILMS - PHOTODU TESSALIT PRODUCTIONS - ROUGE INTERNATIONAL

ふたりの男のささいな口論が国を揺るがす法廷争いに――。
人間の尊厳をかけ、彼らが見つけた新たな一步に世界が震えた感動作



世界が震えた衝撃の感動作

第90回

アカデミー賞® 外国語映画賞ノミネート

第74回 ベネチア国際映画祭最優秀男優賞受賞

2017年エル・クワナ映画祭シルバスター賞 / 2017年パリッド国際映画祭観客賞
2017年AFIフェスト観客賞 / 2017年ウィーン国際映画祭スタンダード紙読者批評家賞
2017年ベサック国際歴史映画祭学生審査員賞、観客賞 / 2018年ベオグラード国際映画祭男優賞
2018年ホルダー国際映画祭作品賞 / 2018年レバノン映画賞作品賞
2018年バムスプリングス国際映画祭境界の架け橋賞 他

どこの国でも
起こりえる、
衝撃的な映画

— Roger Ebert.com

心をつかまれる！
情熱と人間味に溢れた物語

— VOICE

タイムリーな
怒りの声が轟く、
今まさに

見るべき作品！

— Rolling Stone

未来のことを考えたなら、
いま、やるべきことはわかっている。
でも、過去がそれを許さない。
この人類普遍の問題に
心を痛める人々に、
この映画は
希望をもたらすか。

— 木村草太氏(憲法学者)

クエンティン・タランティノー監督のアシスタント・カメラマンという経歴を持つレバノン出身ジアド・ドゥエイリ監督最新作。監督の実体験をもとにした、どこの国でも起こりうる「ささいな口論」が国家を揺るがす法廷劇にまで発展していく物語は、本国で爆発的な大ヒットを記録。さらに世界中を感動の渦に巻き込み第74回ベネチア国際映画祭では主演のひとりカメル・エル＝バシャがパレスチナ人初の男優賞を受賞。第90回アカデミー賞ではレバノン史上初となる外国語映画賞ノミネートの快挙を成し遂げた。



人間の尊厳をかけ二転三転する裁判の行方は—— 圧倒的な驚きと感動に満ちた前代未聞の法廷劇

レバノンの首都ベイルート。キリスト教徒のトニーとパレスチナ難民のヤーセルとの間に起きたささいな口論が、ある侮辱的な言動をきっかけに法廷へと持ち込まれる。両者の弁護士が論戦を繰り広げるなか、この衝突をメディアが大々的に報じたことから事態は国全土を震撼させる騒乱へと発展していく…。

法廷で次々と明かされていく衝撃の真実と主人公たちが背負った紛争や民族、政治、宗教といった複雑で繊細な問題。忌まわしい過去ゆえに対立する者同士は決してわかり合えないのか。歴史の悲劇を教訓として、新たな一歩を踏み出すことはできないのか。

万国共通の“今そこにある問題”を提起しながらも、個人それぞれの尊厳や赦しといった普遍的なテーマを追求したドラマは、観る者の心を深く揺さぶってやまない。



配給：ロングライド 後援：在日フランス大使館 / アンステューフランシス © 2017 TESSALIT PRODUCTIONS - ROUGE INTERNATIONAL - EZEKIEL FILMS - SCOPE PICTURES - DOURI FILMS

ロゴス点字図書館チャリティ映画会

— 視覚障害者用音声ガイド付き上映 —

〒135-8585 東京都江東区潮見2-10-10 TEL. 03-5632-4428
振替 00140-9-18271 (加入者名：社会福祉法人ぶどうの木)

★ 2019年10月2日(水)
上映時間19:00~21:00(開場18:30)
★ なかのZERO大ホール(JR・中野駅南口)
★ 協力券 2,000円
協力：特定非営利活動法人 埼玉映画ネットワーク